

令和8年度島根支部 保険者機能強化予算と取組（案）について

令和8年1月15日 令和7年度第3回評議会



全国健康保険協会 島根支部
協会けんぽ

目次

- 1. 令和8年度島根支部保険者機能強化予算について**
- 2. 令和8年度島根支部保険者機能強化の取組について**

1. 令和8年度島根支部保険者機能強化予算について

令和8年度 支部保険者機能強化予算について

◆支部保険者機能強化予算とは◆

- 中長期的な財政運営という観点も踏まえて、協会けんぽの将来的な医療費の削減につなげていくことを目的に、地域性を踏まえ、各支部が独自に医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組みを実施する場合に計上する経費のこと。
- 支部保険者機能強化予算については、「医療費適正化等予算」と「保健事業予算」に分かれる。
- 保険者機能強化予算の取組に意欲的な支部に対し、通常の予算に追加して予算措置を行う、「特別枠」を設ける。
- 各種取組（事業）を「定型的事業」「課題解決型事業」「特別枠」に振り分ける。

定型的事業

多くの支部がすでに実施している定型的な事業、行政や医療関係団体と連携した事業であって、継続した事業

課題解決型事業

支部の課題等に対応した事業であって、定型的事業に該当しない事業

特別枠

これまでの支部の取組等を通じて洗い出された支部の重点課題に対応した事業（年度途中での予算申請も可能）

令和 8 年度 支部保険者機能強化予算について

○「医療費適正化等予算」及び「保健事業予算」について、それぞれの予算枠は支部ごとに配分。

○分野ごとの配分は、原則支部の裁量で設定できる。

	予算区分	分野＜経費名＞	予算枠
島根支部保険者機能強化予算	医療費適正化等予算	医療費適正化対策	<u>9,100千円</u>
		広報・意見発信	
		特別枠	<u>2,250千円</u>
	保健事業予算	健診	<u>25,953千円</u>
		保健指導	
		重症化予防事業	
		コラボヘルス事業	
		その他の保健事業	
		特別枠	<u>6,420千円</u>

令和 8 年度 島根支部保険者機能強化の主な取組み

【支部医療費適正化等に対する取組み】

分野	区分	項番	取組名	令和 8 年度予算 (単位：千円)	新規・継続 区分	事業区分	備考
医療費適正化対策経費	企画部門関係	1	医療費等データ分析に基づく、自治体と連携した地域課題に対する施策の実施	1,309	継続	課題解決	P11
		2	代謝リスクに関する要因分析結果等を踏まえたコンテンツの提供	3,500	新規	課題解決	P11
		3	令和 7 年度に実施したメンタルヘルスに関する要因分析の更なる深掘分析及び情報発信	159	継続	課題解決	P12
		予算小計 (A)		4,982			

令和8年度 島根支部保険者機能強化の主な取組み

【支部医療費適正化等に対する取組み】

分野	区分	項番	取組名	令和８年度予算 (単位：千円)	新規・継続 区分	事業区分	備考
広報・意見発信経費	広報・意見発信	4	健康情報コンテンツを拡充したLINEアプリによるお知らせ配信	1,155	新規	課題解決	P12
		5	デジタルメディアを活用した支部事業の情報発信	1,000	新規	課題解決	P13
		6	納入告知書同封チラシ等による情報提供	1,961	継続	定型的	P13
	予算小計（B）			4,116			
予算計（A+B）				9,085			
島根支部予算枠				9,100			

<特別枠>

分野	項番	取組名	令和8年度予算 (単位：千円)	新規・継続 等区分	備考
特別枠		なし	0		
島根支部基準枠			2,250		

令和 8 年度 島根支部保険者機能強化の主な取組み

【支部保健事業に対する取組み】

分野	項番	取組名	令和 8 年度予算 (単位：千円)	新規・継続 区分	事業区分	備考
健診経費	7	健診実施機関実地指導（旅費）	74	継続	定型的	-
	8	事業者健診の結果データの取得 （健診実施機関による委任状取得の委託費）	66	継続	定型的	-
	9	外部委託業者による事業者健診データ取得助奨	7,162	継続	課題解決	P14
	10	地域医療情報ネットワークを利用した事業者健診データ取得	449	継続	課題解決	P14
	11	協会主催の集団健診(被扶養者)	2,439	継続	課題解決	P15
	12	未受診者を対象とした集団健診(被保険者)	1,195	継続	課題解決	P15
	13	島根県西部地域での集団健診(被保険者)	489	継続	課題解決	P16
	14	生活習慣病予防健診のチラシによる広報等	449	継続	定型的	P16
	15	被扶養者向け特定健診パンフレットによる広報	638	継続	定型的	P17
	予算小計（A）		12,961			

令和 8 年度 島根支部保険者機能強化の主な取組み

【支部保健事業に対する取組み】

分野	項番	取組名	令和 8 年度予算 (単位：千円)	新規・継続 区分	事業区分	備考
保健指導経費	16	公民館等における特定保健指導	10	継続	定型的	-
	予算小計 (B)		10			
重症化予防 事業経費	17	外部（健診機関）委託による要治療者に対する受診勧奨 （0次勧奨）	990	継続	課題解決	P17
	18	外部（業者）委託による要治療者に対する受診勧奨 （二次勧奨）	5,280	継続	課題解決	P18
	19	糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	2,706	継続	課題解決	P19
	予算小計 (C)		8,976			

令和8年度 島根支部保険者機能強化の主な取組み

【支部保健事業に対する取組み】

分野	項番	取組名	令和 8 年度予算 (単位：千円)	新規・継続 区分	事業区分	備考
クラブヘルス事業経費	20	「ヘルス・マネジメント認定制度」における認定証等の交付及び表彰	215	継続	課題解決	P19
	21	健康宣言事業所を対象としたセミナーの開催	342	継続	課題解決	P20
	22	外部委託業者による健康づくり出前講座の実施	900	継続	課題解決	P20
	23	健康経営に関する情報誌による情報提供	1,825	継続	課題解決	P21
	予算小計（D）		3,282			
予算計（A+B+C+D）			25,229			
島根支部予算枠			25,953			

<特別枠>

分野	区分	項番	取組名	令和8年度予算 (単位：千円)	新規・継続 等区分	備考
特別枠	保健事業 その他	24	島根県との共催によるウォーキングイベントの開催	3,522	継続	P22
島根支部基準枠				6,420		

2. 令和8年度島根支部保険者機能強化の取組について

継続

1.医療費等データ分析に基づく自治体と連携した地域課題に対する施策の実施

課題

➤ 目的

二次医療圏や市町村単位での医療費分析等データを活用し、住民に身近な自治体と共同で広報等を実施することで、受け手にとって身近な健康課題として認識させること。

➤ 実施概要

医療費、健診結果データを用いて、二次医療圏や市町村単位ごとに、その地域の健康課題の特徴を分析し、それによって得られた内容から地域に特化したチラシを作成する。作成したチラシは、市町村の広報物と同封のうえ送付。

新規

2.代謝リスクに関する要因分析結果等を踏まえたコンテンツの提供

課題

➤ 目的

島根支部の課題である「代謝リスク」や「運動習慣」に対する啓発と行動変容を促し、加入者の健康への意識醸成を図ること。

➤ 実施概要

令和6年度に実施した「代謝リスクに関する要因分析」の結果等を踏まえ、WEBで手軽に閲覧できる「代謝リスク」や「運動習慣」に関するコンテンツや事業所が自社の従業員への研修の際に配信できるようDVD-R等の媒体も作成し、代謝リスクが高い業態を中心にさまざまな媒体・機会を活用した事業所・加入者へ情報発信を実施する。

➤ 目的

関係団体等への情報発信による加入者全体のメンタルヘルスに関する健康意識の醸成と行動変容を促すこと。

➤ 実施概要

島根支部における健康課題の一つであるメンタルヘルスに関して、前年度までの分析結果を踏まえたポピュレーションアプローチに向けた深掘分析を実施し、産業保健総合支援センター等の関係団体と連携しながら、事業者・加入者を対象に効果的な情報発信を実施する。

実施に当たっては、メンタルヘルスに精通する専門家のアドバイスを得ながら、支部の実情（顔の見えるネットワークの構築状況）を踏まえうえで、適切に発信を行うこととする。

➤ 目的

加入者全体への島根支部の認知度向上とヘルスリテラシー向上を図ること。

➤ 実施概要

LINEアカウントを活用した健康情報等の情報発信を行い、加入者のヘルスリテラシーの向上や島根支部の認知度の向上を図る。

また、健康レシピやストレッチ等の動画を作成し、コンテンツの充実を図る。あわせて、研修会や保健指導時の機会を活用し、友だち登録に関する周知広報を実施する。

➤ 目的

昨今、デジタルメディアの視聴者が増えていることから、WEB広告を通じて協会けんぽの知名度の向上と支部事業の理解度の向上を図ること。

➤ 実施概要

協会けんぽ事業の案内、周知、情報提供を目的とした動画を作成し、WEB広告において配信を行う。

➤ 目的

島根支部加入全事業所に対し、協会の事業、制度改正等の周知及び情報提供を行うこと。

➤ 実施概要

日本年金機構が作成する納入告知書に同封するチラシを毎月1回発行することにより、定期的に加入事業所へ情報を届ける。

➤ 目的

KPI

インセンティブ

事業者健診結果取得率の向上を図ること。

➤ 実施概要

外部委託業者による事業主からの事業者健診結果の提供に関する提供依頼書の取得、健診結果票取得に向けた事業所への勧奨並びに健診結果票取得後のデータ作成を実施。

➤ 目的

KPI

インセンティブ

事業者健診結果取得率の向上を図ること。

➤ 実施概要

県内医療機関で利用されている地域医療情報ネットワークから、事業主同意に基づき、事業者健診結果データの提供を受ける。

継続

11.協会主催の集団健診（被扶養者）

課題

➤ 目的

KPI

インセンティブ

特定健診受診率向上を図ること。

➤ 実施概要

特定健診対象者に対して、受診機会の拡大を図るため、協会主催の集団健診を実施する。実施に際しては、オプション健診の追加や、市町村が行うがん検診の同時実施などを行うことで、受診者数の増加に繋げる。また、健診当日の特定保健指導も併せて実施する。

継続

12.未受診者を対象とした集団健診（被保険者）

課題

➤ 目的

KPI

インセンティブ

生活習慣病予防健診受診率向上を図ること。

➤ 実施概要

健診閑散期に当たる第4四半期に生活習慣病予防健診の集団健診を実施する。

主に協会の健診案内は事業所あてに行われるところ、健診未受診者個人あてに勧奨を実施し、当年度未受診者である被保険者の受診機会を提供する。

継続

13. 島根県西部地域での集団健診（被保険者）

課題

➤ 目的

KPI

インセンティブ

生活習慣病予防健診受診率向上を図ること。

➤ 実施概要

契約健診機関が少なく健診実施枠が不足している県西部地域において、主に秋季での健診実施枠確保のため、検診車を有する健診機関での集団健診を実施する。

継続

14. 生活習慣病予防健診のチラシによる広報等

定型

➤ 目的

KPI

インセンティブ

生活習慣病予防健診受診率向上を図ること。

➤ 実施概要

本部作成パンフレット以外に支部独自の分かりやすいチラシを作成し、毎年度事業所へ送付する健診案内に同封する。
また、特定保健指導に関するチラシを併せて作成する。

➤ 目的

特定健診受診率向上を図ること。

KPI

インセンティブ

➤ 実施概要

被扶養者へ案内している ①特定健診 ②家族のためのがん検診パック ③市町村のがん検診の3種類の健診について、保険者協議会が作成するパンフレットも活用しながら、支部独自の内容としてパンフレットを作成する。広報は、協会けんぽの被扶養者でも受診可能な市町村主催の集団健診への市町村ごとに個別に作成し受診を促すなど、あらゆる機会を捉えて実施する。

➤ 目的

生活習慣病予防健診等を受診した結果、血圧・血糖・LDLコレステロールの検査結果が要治療域にある被保険者等について、早期に医療機関への受診を勧奨し、適正な医療を受けることで、高血圧・糖尿病等の重症化の予防を図ること。

KPI

インセンティブ

➤ 実施概要

【対象者】

健診結果が、右記＜要治療者等の基準＞に該当する者。

【実施内容】

健診受診 1 か月以内に健診実施機関から受診者に対して電話にて受診勧奨を行う。

＜要治療者等の基準＞

- （血圧）
- ・収縮期血圧：160mmHg 以上
 - ・拡張期血圧：100mmHg 以上
- （血糖）
- ・空腹時血糖：126mg/dl 以上
 - ・HbA1c：6.5% 以上
- （脂質）
- ・LDL-C：180mg/dl 以上

※上記の項目でいずれか1つ以上に該当する者

KPI

インセンティブ

➤ 目的

生活習慣病予防健診等を受診した結果、血圧・血糖・LDLコレステロールの検査結果が要治療域にある被保険者について、早期に医療機関への受診を勧奨し、適正な医療を受けることで、高血圧・糖尿病等の重症化の予防を図ること。

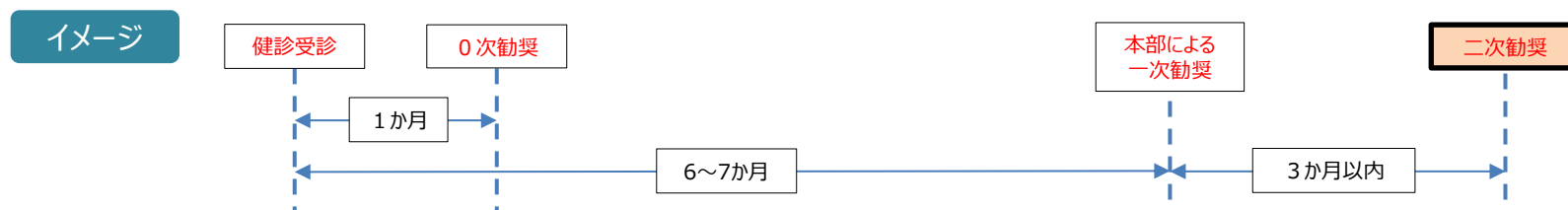
➤ 実施概要

【対象者】

健診機関で行う0次勧奨の後、本部が行う一次勧奨実施後の回答等を踏まえ、支部が勧奨を行う必要があると判断した者。

【実施内容】

- ①本部の一次勧奨後に、一次勧奨に対する回答等を踏まえた対象者宛文書と事業所宛文書を支部から発送
- ②文書送付後2週間をめどに外部委託先から事業所を経由しての電話による受診勧奨を実施



継続

19.糖尿病性腎症患者の重症化予防対策

課題

➤ 目的

KPI

インセンティブ

糖尿病性腎症のリスクを保有している加入者を対象に、腎機能低下の遅延及び人工透析導入の予防または人工透析の導入時期を1年でも遅らせ、医療費適正化を図ること。

➤ 実施概要

糖尿病性腎症について、高度な医療知識があり、島根県の地域医療に精通した保健指導専門業者を選定し、対象者との4回以上の面談を含む約6か月間の保健指導を委託する。

継続

20.「ヘルスマネジメント認定制度」における認定証等の交付及び表彰

課題

➤ 目的

KPI

「ヘルス・マネジメント認定制度」の普及を図り、県内の健康経営を推進すること。

➤ 実施概要

健康宣言事業である「ヘルス・マネジメント認定制度」において、認定した事業所に認定証を交付し、積極的な取り組みを促す。

また、同制度の中で、取組を5年継続かつ成果の優秀な事業所を島根県知事と支部長の連名で表彰することで、制度の認知度向上に繋げる。

さらに、認定から外れた事業所等に向けた保健師からのフォローアップの実施など、認定事業所拡大に向けた取組みを検討する。

➤ 目的

健康宣言事業所に対して健康経営セミナーの開催を通じて、健康づくりの取り組みの支援を図ること。

➤ 実施概要

健康宣言事業所への健康づくりをテーマとしたセミナーを実施する。

（参考）令和7年度開催概要：有識者による基調講演、健康づくりを実践されている事業所からの事例紹介とパネルディスカッション

➤ 目的

健康宣言事業所に対して出前講座を提供し、健康づくりの取組み支援を図ること。

➤ 実施概要

健康宣言事業所を対象とする出前講座について、魅力的なテーマをそろえるため、支部保健師等で対応できない専門的な内容を外部委託業者からの講師派遣により実施する。また、支部保健師による出前講座体験会の開催を検討するなど、出前講座の認知度向上に取り組む。なお、実施するテーマは以下のとおり。

- ・運動関係および腰痛等の業種ごとの課題に応じた健康づくり出前講座
- ・歯科に関する出前講座
- ・女性の健康に関する出前講座 等

➤ **目的**

健康づくりに関するフォローアップの一環として、事業主及び事業所の健康づくり担当者の健康経営に関する理解度及び知識向上、ならびに従業員の健康づくり、ヘルスリテラシーの向上を図ること。

➤ **実施概要**

健康経営を実践されている事業所取材記事等にあわせて健康経営や健康づくりに関するタイムリーな情報、発行する季節に即した有益な健康情報等が掲載された情報誌を作成する。情報誌は、セミナー開催等イベント案内や関係団体の健康づくりに関するツール当を紹介したチラシを同封し、年4回程度、健康宣言事業所に送付する。

➤ **目的**

イベントを通じて、加入者の運動習慣及び健康増進への意識啓発を行い、運動習慣の定着を図るとともに、リスク保有率の改善を図ること。

➤ **実施概要**

支部の課題である運動習慣の低さについて、島根県でも同様の課題があるため、県と共催によるウォーキングイベントを開催する。実施に当たっては、共催である県及び後援団体とともにWEBツールを活用し、いつでも参加できる形でのイベントを開催する。

なお、支部はチラシ等広報ツールの作成、イベントの周知広報を担当し、県は主にウォーキングイベントの企画運営と自治体等関係機関への周知依頼を担当する。

支部が実施する周知広報の施策としては、事業所・加入者を対象とした既存の支部広報媒体の活用によるものと全県的に行う広報（WEB広告、折込等）に加え、健診結果から運動習慣の定着を特に促したい地域をターゲットとして、さらに広報を実施し、当該イベントへの参加者数の増加による県内の健康づくりへの機運上昇を通じた加入者の運動習慣の改善、代謝リスク保有率の改善等を図る。